



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月12日

上場会社名 メディキット株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7749 URL http://www.medikit.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 景山 洋二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長管理部門担当 (氏名) 中島 崇 TEL 03-3839-8870
 半期報告書提出予定日 2025年11月13日
 配当支払開始予定日 2025年12月17日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	11,921	5.6	2,242	1.0	2,333	2.4	1,350	5.6
2025年3月期中間期	11,285	4.1	2,220	△2.5	2,279	△5.1	1,278	△3.2

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 1,210百万円 (△11.1%) 2025年3月期中間期 1,362百万円 (△9.8%)
 (参考) のれん償却前営業利益 2026年3月期中間期 2,351百万円 (1.0%) 2025年3月期中間期 2,329百万円 (△2.9%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	92.40	—
2025年3月期中間期	86.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	52,475	45,740	87.2
2025年3月期	52,470	45,156	86.1

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 45,740百万円 2025年3月期 45,156百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2026年3月期	—	50.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	6.4	4,500	0.3	4,592	△1.4	2,924	△3.0	199.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(参考) のれん償却前営業利益 通期 4,718百万円 (0.3%)

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	15,880,000株	2025年3月期	15,880,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	1,251,913株	2025年3月期	1,264,393株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	14,620,961株	2025年3月期中間期	14,801,421株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、内需を中心に景気は緩やかな回復基調を維持しているものの、資源・エネルギー高や物価上昇による消費への影響懸念、地政学的リスクの継続、米国の関税政策の動向などにより、依然として先行きは不透明な状況が継続しております。

当社グループの属する医療関連業界におきましては、診療報酬改定等の影響に加え、物資の高騰や医療従事者の慢性的な人手不足などが加わり、各医療機関においては引き続き厳しい状況が続いております。

このような中、当社グループは「中期経営計画“NEXT 300 Neo”」を推進し、その達成にむけグループ一丸となって取り組んでおります。

国内においては、人工透析類では針刺し防止機構付き止血弁内蔵透析用留置針「ハッピーキャスProFlex」、静脈留置針類では針刺し防止機構付き留置針「スーパーキャス5」並びに「スーパーキャス7」等の販売・普及に努めるとともに、インターベンション類では、スーパーシース「スーパーシースCoat Plus」、不整脈治療用のブレイデッドシース「AbRoad STOUT」及びスティラブルシース「AbRoad FLEX」の販売拡大に努めました。

2022年12月に買収した株式会社Bolt Medicalが開発し、2024年6月に国内製造販売承認を取得した脳血管用誘導補助器具「Medilizer AGD システム」については、2025年3月1日付けで保険収載され販売を開始しております。また2024年12月には国内市場における血栓除去システムに関し米国企業とパートナーシップを組むとともに、2025年4月にはアンティリク®事業の国内販売全般に関し事業を承継する契約を締結しております。

海外においては、2025年3月に欧米市場におけるシースイントロデューサーの販売に関し朝日インテック社との間で販売契約を締結し、販売拡大に努めております。また、国内で高い評価をいただいております透析針、静脈留置針等についても引き続き積極的なプロモーションに努めてまいりました。

その結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高11,921百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益2,242百万円（同1.0%増）、経常利益2,333百万円（同2.4%増）、親会社株主に帰属する中間純利益1,350百万円（同5.6%増）となりました。

当社の商品区分である品目別の売上高は以下のとおりであります。

人工透析類におきましては、4,053百万円（前年同期比0.8%増）となりました。静脈留置針類におきましては、4,143百万円（同13.7%増）となりました。インターベンション類におきましては、3,709百万円（同2.7%増）となりました。

当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は前連結会計年度末に比べ、4百万円増（0.0%増）の52,475百万円となりました。

流動資産は同178百万円減（0.5%減）の33,065百万円、固定資産は同183百万円増（1.0%増）の19,410百万円となりました。

固定資産のうち有形固定資産は、同171百万円増（1.2%増）の14,619百万円となりました。

無形固定資産は、同165百万円減（5.0%減）の3,117百万円となりました。

投資その他の資産は、同176百万円増（11.8%増）の1,672百万円となりました。

当中間連結会計期間末の負債合計は、前期末比580百万円減（7.9%減）の6,734百万円となりました。

流動負債は同577百万円減（9.4%減）の5,581百万円、固定負債は同2百万円減（0.2%減）の1,152百万円となりました。

当中間連結会計期間末の純資産は、前期末比584百万円増（1.3%増）の45,740百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上と配当金の支払い等による差引き利益剰余金の増加693百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は87.2%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより、前連結会計年度末に比べ261百万円増加し、当中間連結会計期間末には17,320百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,472百万円(前年同期比75.5%増)となりました。内訳の主なものは、税金等調整前中間純利益2,359百万円と、法人税等の支払額795百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,419百万円(前年同期比14.5%減)となりました。内訳の主なものは、有形固定資産の取得による支出2,086百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は678百万円(前年同期比0.5%減)となりました。内訳の主なものは、配当金の支払額676百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月15日に公表いたしました2026年3月期の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,559,317	21,120,558
電子記録債権	73,121	74,836
売掛金	4,987,042	5,196,336
金銭の信託	1,500,000	1,500,000
商品及び製品	1,451,934	1,671,109
仕掛品	1,706,436	1,826,206
原材料及び貯蔵品	1,408,999	1,445,393
その他	558,367	232,275
貸倒引当金	△1,550	△1,617
流動資産合計	33,243,669	33,065,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,058,603	5,920,507
機械装置及び運搬具(純額)	3,281,514	3,781,697
工具、器具及び備品(純額)	1,558,698	1,582,591
土地	2,397,962	2,390,461
リース資産(純額)	—	9,412
建設仮勘定	1,151,161	935,186
有形固定資産合計	14,447,940	14,619,857
無形固定資産		
のれん	2,120,211	2,011,483
その他	1,162,845	1,106,179
無形固定資産合計	3,283,057	3,117,662
投資その他の資産		
投資有価証券	778,786	943,409
退職給付に係る資産	297,726	303,721
繰延税金資産	259,646	265,913
その他	160,735	160,338
貸倒引当金	△750	△750
投資その他の資産合計	1,496,145	1,672,633
固定資産合計	19,227,143	19,410,153
資産合計	52,470,812	52,475,251

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,469,022	3,164,997
リース債務	—	1,445
未払法人税等	866,938	1,122,821
賞与引当金	423,043	420,759
その他	1,400,495	871,763
流動負債合計	6,159,498	5,581,786
固定負債		
リース債務	—	7,967
資産除去債務	25,260	22,644
繰延税金負債	340,392	323,465
その他	789,639	798,762
固定負債合計	1,155,292	1,152,840
負債合計	7,314,791	6,734,626
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,250	1,241,250
資本剰余金	8,378,585	8,385,024
利益剰余金	37,340,916	38,034,159
自己株式	△2,545,002	△2,519,897
株主資本合計	44,415,748	45,140,536
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	196,661	271,860
為替換算調整勘定	462,685	287,764
退職給付に係る調整累計額	80,925	40,462
その他の包括利益累計額合計	740,272	600,088
純資産合計	45,156,021	45,740,625
負債純資産合計	52,470,812	52,475,251

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	11,285,060	11,921,914
売上原価	6,988,932	7,341,833
売上総利益	4,296,128	4,580,080
販売費及び一般管理費	2,075,321	2,337,132
営業利益	2,220,807	2,242,948
営業外収益		
受取利息	3,033	21,815
受取配当金	9,047	8,840
為替差益	2,009	5,626
投資事業組合運用益	—	169
受取地代家賃	17,829	17,456
売電収入	13,530	14,094
その他	24,115	31,486
営業外収益合計	69,567	99,489
営業外費用		
支払利息	3,778	3,820
投資事業組合運用損	629	—
減価償却費	679	638
売電費用	5,707	3,746
その他	429	390
営業外費用合計	11,225	8,595
経常利益	2,279,148	2,333,841
特別利益		
固定資産売却益	1,080	26,153
特別利益合計	1,080	26,153
特別損失		
減損損失	55	—
固定資産除却損	23	224
特別損失合計	78	224
税金等調整前中間純利益	2,280,151	2,359,770
法人税、住民税及び事業税	967,765	1,049,891
法人税等調整額	33,560	△41,065
法人税等合計	1,001,326	1,008,825
中間純利益	1,278,825	1,350,945
親会社株主に帰属する中間純利益	1,278,825	1,350,945

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1,278,825	1,350,945
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,288	75,198
為替換算調整勘定	200,157	△174,920
退職給付に係る調整額	△82,163	△40,462
その他の包括利益合計	83,705	△140,184
中間包括利益	1,362,530	1,210,761
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,362,530	1,210,761
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,280,151	2,359,770
減価償却費	664,143	854,939
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5	67
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,154	△2,284
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△128,695	△68,281
受取利息及び受取配当金	△12,081	△30,655
支払利息	3,778	3,820
のれん償却額	108,728	108,728
投資事業組合運用損益 (△は益)	629	△169
固定資産除売却損益 (△は益)	△1,057	△25,929
減損損失	55	—
売上債権の増減額 (△は増加)	299,387	△209,909
棚卸資産の増減額 (△は増加)	29,635	△374,614
仕入債務の増減額 (△は減少)	△144,665	65,526
その他	△848,910	563,816
小計	2,262,250	3,244,826
利息及び配当金の受取額	11,488	29,999
利息の支払額	△7,465	△6,951
法人税等の支払額	△857,416	△795,717
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,408,858	2,472,157
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,000,000	△5,300,000
定期預金の払戻による収入	6,000,000	6,000,000
有形固定資産の取得による支出	△1,654,197	△2,086,909
有形固定資産の売却による収入	1,080	34,335
無形固定資産の取得による支出	△6,215	△18,099
投資有価証券の取得による支出	△500	△50,000
投資事業組合からの分配による収入	610	833
長期貸付金の回収による収入	—	75
差入保証金の差入による支出	△1,977	△180
差入保証金の回収による収入	1,010	926
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,660,188	△1,419,018
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△55
配当金の支払額	△681,569	△676,734
リース債務の返済による支出	—	△1,445
財務活動によるキャッシュ・フロー	△681,569	△678,234
現金及び現金同等物に係る換算差額	97,119	△113,663
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△835,780	261,240
現金及び現金同等物の期首残高	19,111,087	17,059,317
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	67,619	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	18,342,926	17,320,558

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自2024年4月1日 至2024年9月30日)及び当中間連結会計期間(自2025年4月1日 至2025年9月30日)

当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。